

有水中学校校長室より

令和5年1月16日(月)
文責 木宮 崇子

始業式の話

あけましておめでとうございます。年末年始はどのように過ごしましたか。年末年始は寒い日が多かったです。体調を崩したりしなかったでしょうか。元気に過ごせましたか。

さて、三学期が始まりますね。三年生はいよいよ受験本番です。まずは体調管理です。疲れをためないように、食事や睡眠をしっかりととりましょう。今まで以上に心を引き締めて一日一日生活して下さい。1. 2年生は、自分は受験生じゃないから関係ないよと考えてはいけません。学校全体で、健康管理に注意をしていくことが受験を控えている3年生への協力です。2年生は修学旅行や立志式がありますが、その前に12日13日の実力テストに全力で取り組んで下さい。このテストは受験の入り口です。決して何となく受けることのないようにして下さい。1年生は、4月の入学式の日はまだ、制服を着た小学生でしたが、今は頼りがいのある中学生へと成長していますよ。この3学期で成長あと一踏ん張りです。

皆さん、3学期は3ヶ月あると思っていませんか。よくよく考えるともう二ヶ月と1週間で卒業式です。その約1週間後には一年間の締めくくりの修了式があります。日に日に温かくなってくるでしょう。桜の花も咲き始めるでしょう。あっという間に1. 2年生は次の学年へ、3年生は高校へと生活の環境が変化していきます。4月からの自分を想像してみてください。この寒さの厳しい1. 2月に、人間力も、学習の力もじんわりと身につけ4月の自分へとつなげてください。

先生方より・・

始業式の後に、「学習」「生活」「保健」について、先生方よりお話しがありました。要点をまとめました。

「学習」(田原宏之先生より)

提出物はきちんと取組み期日までに提出できるようにしましょう。三学期は新年度のスタートです。誰かと自分を比べるのではなく、これまでの自分を超えて新しい自分になれるようにしましょう。

「生活」(吉行正弘先生より)

凡時徹底です。時間を守る、あいさつをする等生活の全てにおいて当たり前のことを行いましょう。

「保健」(吉行晶子先生より)

コロナ感染症だけでなく、インフルエンザにも注意をしていくことが大切です。感染対策は必ずいぶん身についていますが、自分の体調を欲把握し、無理をせず過ごしてください。1つ1つの行動が、大切です。

先日二十歳のつどいに行ってきました。

前任校で担任をした生徒たちから招待をもらい、二十歳のつどいに出席してきました。会っていない年月と、着飾っている姿で誰が誰やらわからない状態でしたが、「先生○○です！」とこちらの困り感を察して自ら名乗ってくれる生徒が多く、大人の対応と丁寧な言葉遣いに安堵しました。感染予防のために短いコンパクトな会でしたが、成人証書の授与や誓いの言葉を述べた代表、花束を渡してくれた係りの対応など思い描いた以上の成長ぶりが見られ、この上ない喜びを感じました。

さて、3年生は卒業あと少しの時間。五年後には、二十歳のつどい。これから先の人生で成長していく糧となるものを今のうちにたくさん吸収させたい。五年後、十年後、何年後でも前向きに自分の人生と向き合うことができる力をつけてあげたい。残り少ない中学生活で、たくましく人生を切り開く力を身につけさせたいと感じた時間でした。